

もっと知っておきたいダウン症のこと 「暮らす」を考える!!

公益財団法人日本ダウン症協会主催（協力：太陽生命保険株式会社）

多くの通所・入所・グループホームの施設長として、実際に多くのダウン症の支援にあたって
いる山下望氏をお迎えして、JDSの会員向けセミナーを開催いたします。

保護者としてわが子の将来像を描きながら、どのように関わればよいのか、「本人の意思
を大切にしていける」ことをはじめとして、様々な「暮らす」についてお話しいたします。

開催日時：2024年8月4日（日）13:00～15:30

プログラム

13:00～13:30

1. ダウン症の健康管理について

玉井 浩氏

大阪医科薬科大学病院名誉教授
JDS 代表理事



13:40～15:00

2. 暮らすを考える!!

山下 望氏

社会福祉法人 南風会 常務理事
青梅拠点 拠点長
多機能型障害福祉サービス かすみの里 施設長
障害者支援施設 青梅学園 施設長
東京都発達障害支援協会・理事長
関東地区知的障害者福祉協会・会長
日本知的障害者福祉協会・理事
東京サポート協会・副理事長



15:10～15:30

3. フロアを交えてのトークセッション

※後日配信する予定です。視聴方法はJDS ニュース9月号でお知らせいたします。

ダウン症のある方とのエピソード

ダウン症のある方との出会いは、小学校1年生の10月1日です。青梅学園の始まった日に2名のダウン症の利用者が入所してきました。そこでの出会いが、最初です。学年は、1つ先輩と2つ先輩でした。僕の印象では、言葉は、はっきりしないけど、何でもできる先輩だなという感じでした。ひとりの先輩は、身体がとても柔らかかったのが印象的でした。ふたりとも、60歳を少し過ぎたところでお亡くなりになりました。先輩とはお別れしましたが、先輩の弟さんには、今、通所施設の運転手をお願いしています。ダウン症のある方々は、今は入所施設より、通所施設に多くいらっしゃいます。作業を真面目に黙々と行い、週3回は、近隣のコープで働く人もいます。スタッフの関心をひきたくて、なかなか作業室に入ってこない人もいます。でも、僕と一緒に給食を食べることは、大好きなようで、いつも自分の隣の席に呼んでくれます。

(山下 望)

会場：東京日本橋タワー（7F）受付

地下鉄日本橋駅直通 日本橋タワー

銀座線 東西線 日本橋 B6 出口

〒103-6031

東京都中央区日本橋2丁目7番1号

(地下鉄銀座線・東西線・浅草線「日本橋駅」直結)

参加費：JDS会員無料／非会員 2,000円

申し込み方法：右の二次元コードより

Peatixにアクセスしてお申し込み

ください。



申し込み締め切り：7月21日（日）

参加定員 150名定員になり次第締め切りとさせていただきます。

※後日配信で視聴いただけます

問い合わせ

公益財団法人日本ダウン症協会

東京都豊島区南大塚3丁目43番11号

福祉財団ビル 5F

✉ info@jdss.or.jp ☎ 03-6907-1824